

令和 5 年度第 2 回岡崎市放課後児童クラブ支援員研修会レポート

【日時】 2023 年 10 月 11 日（水）9 時 30 分～10 時 30 分

【会場】 岡崎市役所福祉会館 6 階大ホール

【内容】 防災減災講座

【講師】 岡崎市防災課

【クラブ】（ たけのこクラブ ）

【名 前】（ 中村沙織 ）

本日の研修で心にのこったことや気づいたことや学んだこと、今後の実践に活かしていきたいことなど、感想もふくめてお書きください（自由記述）。

今回、初めて防災減災の講座を受講して改めて災害への備えとして避難訓練や指定避難や指定緊急避難場所の確認をしておくことが大切だと思いました。

令和 5 年 6 月 2 日の岡崎市の大雨の時には、六斗目川の越水により市営住宅前にあるたけのこクラブの建物も水害被害にあったので、大雨時には線状降水帯の予報の確認と避難行動が取れるようにしていきたいと思いました。

近年に多い急な大雨時に、本当に保護者の元に帰るのが安全かを考えることが必要だと思うので、その時は警戒レベルと避難情報を確認して行動していきたいです。

南海トラフ地震の被害予測の話では、ライフラインは 3～5 日かけて徐々に復旧していくこと、南海トラフの想定避難者数 3 万 4 千人に必要な食料数（57.8 万食分）のうち、岡崎市の備蓄目標は 3 分の 1 に相当する量で市民全員分ではないので、市民による家庭内備蓄で確保することが計画に入っているため、最低 3 日分の備蓄を準備して物資不足に備えたいと思いました。

東日本大震災において避難所で問題となった施設・設備では仮設トイレが被災地の避難所に行き渡るまでに早くも 3 日以内にかかったこと、最も日数を要した自治体は 65 日かかったことから非常用トイレの準備が大切だと思いました。

おかざき防災情報システムや岡崎市防災ポータルを活用して避難する情報を早く正確に入手していきたいです。

※提出されたレポートは、当会のホームページや広報誌に掲載する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

※×切は、研修終了後、2 週間以内です。常勤・専任指導員に手渡し、または、okazakigakudou@yahoo.co.jp までお送りください。